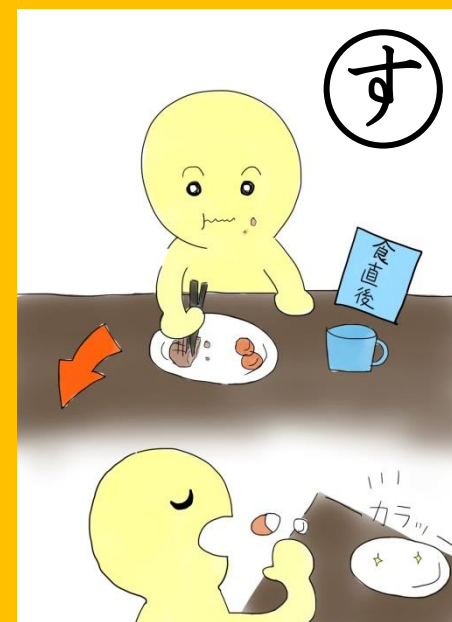
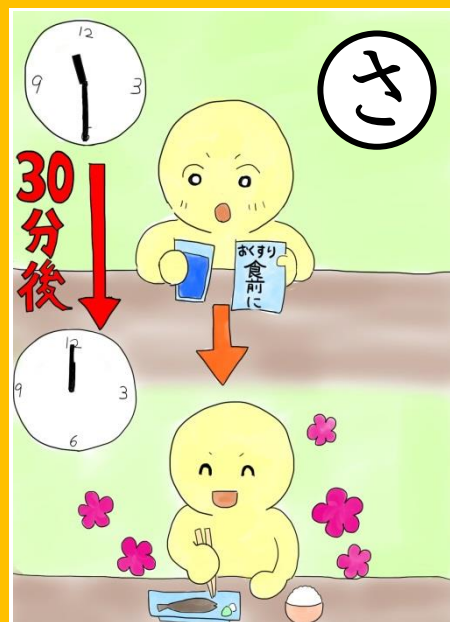
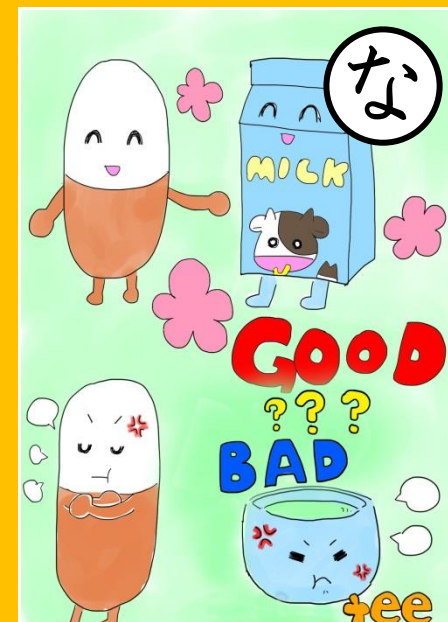
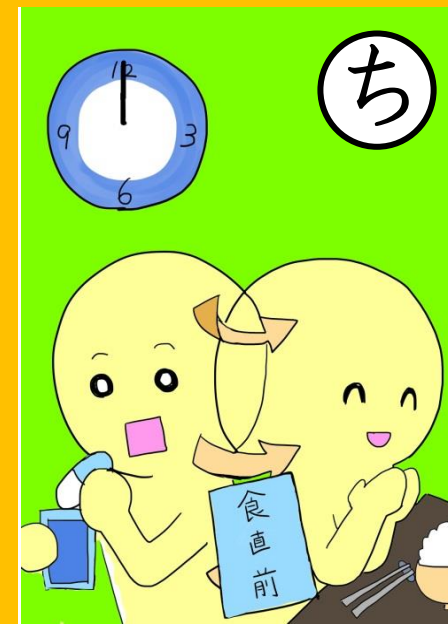
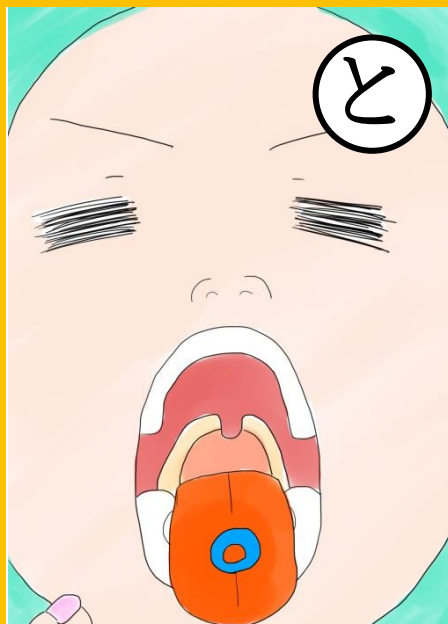
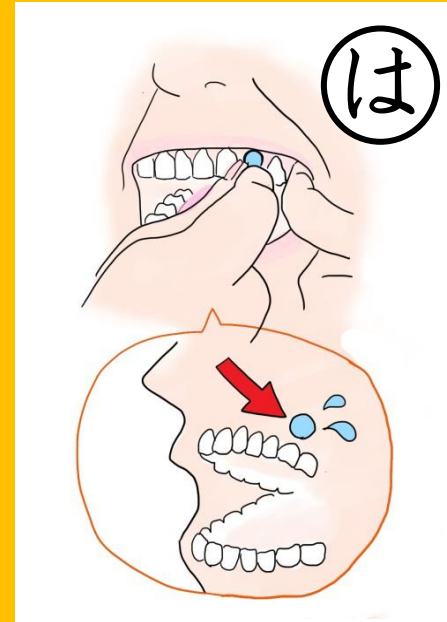
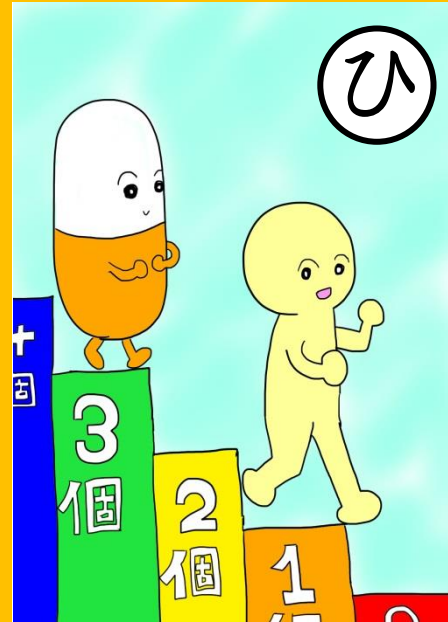
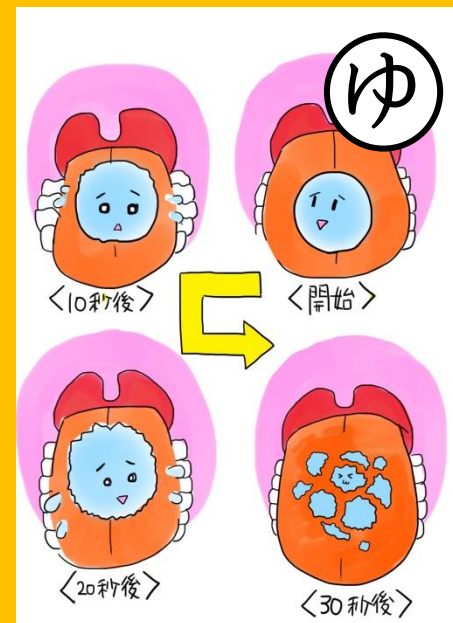
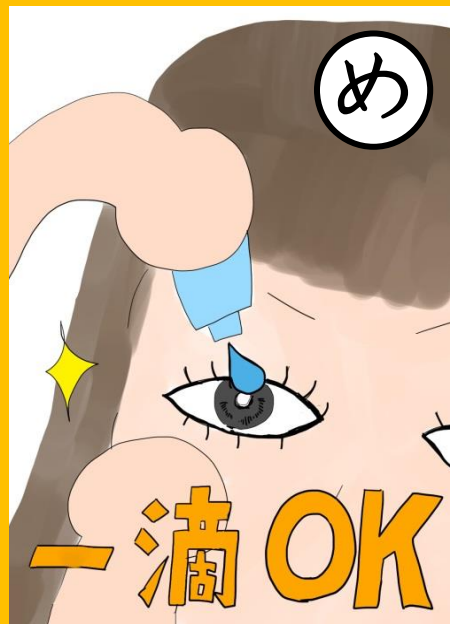


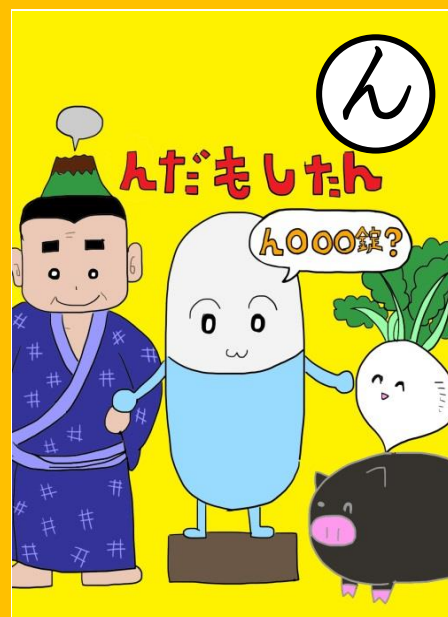
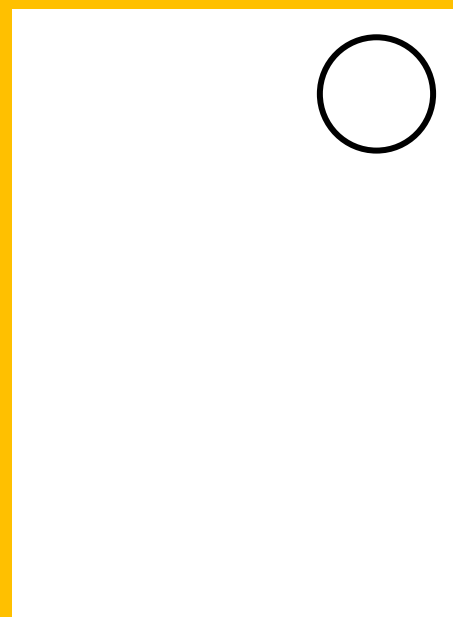
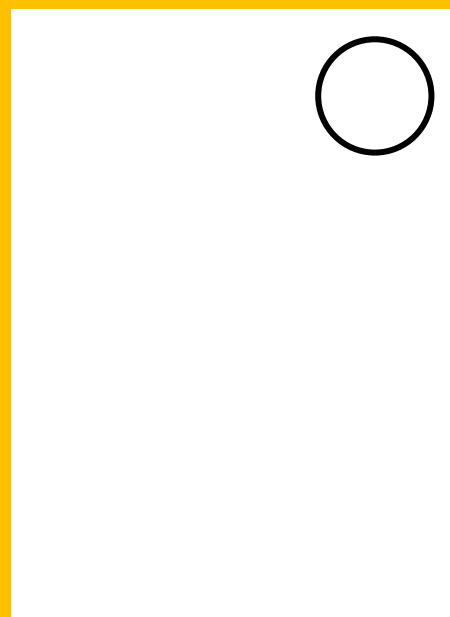












あ

るこーる
くすり いっしょ
薬と一緒に
飲まないで

アルコールによって薬の作用が強く表れることがあります

い

つも行く
ばしょ き
場所を決めよう
やつきよく
薬局も

お薬を安心・安全に使うために“かかりつけ薬局”を決めましょう

う

がいする
くすり
薬もあるよ
飲まないで

うがい薬（含嗽剤〔がんそうざい〕）は飲まないようにしましょう

え

らびましょう
あ
あなたに合ってる
ジェネリック

ジェネリック医薬品とは、後発医薬品のことで値段の安いお薬です

お

んしっぶ
いた
いつもの痛み
おさ
抑えるよ

温湿布〔おんしっぶ〕は日常的な痛みを抑える効果があります

か

みくだく
じょう
チュアブル錠で
飲みやすい

チュアブル錠とは、かみ砕いて飲むことのできるお薬です

き

つくても
りょう
勝手に量は
か
変えないで

体調が悪くてもお薬は勝手に増やしてはいけません

く

っつけて
こうないえん
口内炎を
やっつける

口内炎には軟膏のほかにも、くっつけて治すお薬（パッチ剤）があります

④

きすぐに

飲んだか確認

起床時薬

起床時のお薬は朝起きたらすぐに飲みましょう

③

どもの手

届いちやだめだ
お薬に

危ないお薬もあるので子どもの手がお薬に届かないようにしましょう

②

んじゅっぶん

前が食前
気を付けよう

食前のお薬はご飯を食べる 30 分前に飲みましょう

①

たの下

ゆっくり溶かして
効き目増す

舌下錠【ぜっかじょう】とは、舌の下で溶かして飲むお薬です

⑤

ぐ飲もう

ご飯食べた
忘れずに

食直後のお薬はご飯を食べ終わったらすぐに飲みましょう

⑥

つめいしよ

読んでお薬
飲みましょう

お薬の説明書は必ず読むようにしましょう

⑦

のままの

カプセル飲もう
開けないで

カプセル剤は開かず、そのまま飲みましょう

⑧

いしつ

アレルギー情報
重要だ

アレルギー情報を知ることによって副作用を防ぐことができます

ち

よくぜんは
ご飯^{はん}を食^たべる
すぐ前^{まえ}だ

食直前のお薬はご飯を食べるすぐ前に飲みましょう

つ

つみこみ
飲^のみやすくする
オブラート

お薬をオブラートで包み水に浸すと、ドロップとなるので飲みやすくなります

て

ちようはね
あなた^{まも}を守る
武器^{ぶき}になる

お薬の情報が載っているお薬手帳は、いざというときのために持ち歩きましょう

と

ろーちは
舐^なめて効^きき目^めが
最大^{さいだい}だ

トローチとは、噛まないでゆっくり口の中で溶かすことで効き目を表すお薬です

な

んにでも
合^あうわけないよ
お薬^{くすり}は

薬は飲み合わせによって効果が強くなったり弱くなったりするので注意が必要です

に

んぷさん
飲^のんではいけない
薬^{くすり}あり

妊娠している人は飲んではならない薬があるため注意しましょう

ぬ

りぐすり
決^きまった量^{りよう}を
使^{つか}ってね

塗り薬は決まった量を使いましょう

ね

る前^{まえ}の
少^{すこ}し前^{まえ}から
飲^のむ薬^{くすり}

就寝前のお薬は眠る 30 分前に飲みましょう

①

こつたら

すぐに教おしえて

やくざいし

薬剤師

お薬が残ったら調整など出来ますので薬剤師に教えてください

②

さみこみ

頬ほと歯はの間まで

溶とけていく

頬と歯の間で溶けることで効果を表すお薬（バツカル錠）があります

③

とつずつ

減へらしていこう

くすり

お薬を

飲むお薬を1つでも減らせるように、みんなで相談しましょう

④

つてから

こうか しめ

効果を示す

けんだくざい

懸濁剤

懸濁剤〔けんだくざい〕とは、よく振ってから飲むお薬です

⑤

らしたり

勝手に調ちようせい整

かって

いけないよ

お薬は減らしたり残したりせず決まった量を全て飲みましょう

⑥

かん法ほう

正ただしく守まもろう

確かく認にんだ

お薬は保管方法によっては悪くなることがあるので気をつけましょう

⑦

もってね

薬くすりの飲のみ方かた

こすう

その個数

お薬の用法・用量は必ず守りましょう

⑧

ずなしで

飲のみやすざいくする

トロミ剤

トロミ剤とは、水を必要とせずにお薬を飲みやすくします

⑥

りはダメ
お薬買^{くすり}って
セルフケア

セルフケア（セルフメディケーション）
とは、自分の病気を市販薬を使って治す
ことです

⑦

ぐすりは
一滴^{いってき}ずつで
効^きくんだよ

めぐすりは1滴で効果を示します

⑧

うやめて
たばこにドラッグ
有^{ゆうがい}害だ

タバコやドラッグは体に有害なので止め
ましょう

⑨

くざいし
薬^{くすり}のプロだ
任^{まか}せてね

薬剤師はお薬のプロフェッショナルなので
お薬については頼って下さい

⑩

つくりと
溶^とけて効^きかせて
崩壊錠^{ほうかいじょう}

崩壊錠〔ほうかいじょう〕とは、口の中
で溶けるので水なしで飲むことのできる
お薬です

⑪

うきはね
移^{うつ}し替^かえない
守^{まも}ろうね

容器を勝手に移し替えるとお薬の効果が
弱くなるので、そのまま使用しましょう

⑫

つきーだ
マイ薬剤師^{やくざいし}
今日^{きょう}もいる

お薬を安心・安全に使うために“かかりつ
け薬剤師”を作りましょう

⑬

ようして
症状^{しょうじょう}出たら
頓服薬^{とんぷくやく}

頓服薬〔とんぷくやく〕とは、決まった
時間ではなく症状が出たときに飲むお薬
です

わ

すれたら
確認しよう
タイミング

お薬を飲み忘れた際のタイミングについてはあらかじめ薬剤師に確認しておきましょう

ろ

うれいしや
薬の量に
気を付けて

ご高齢な方はお薬の効果が強く出たりするのでお薬の量に注意しましょう

れ

いしつぶ
急な痛みを
和らげる

冷湿布「れいしつぶ」は急な痛みを抑える効果があります

る

ーるだよ
食間ご飯の
二時間後

食間のお薬はご飯の2時間後に飲みましょう

○

○

ん

だもしたん
んではじまる
薬なし

“ん”で始まる薬はありません！（「んだもした～ん」は「おやまあ！」という意味の鹿児島弁）

を

つうじや
血圧確認
薬剤師

薬剤師はお薬の効果や副作用の確認のために聴診器や医療機器を使用することもあります



